

③ 和泉市立光明台南小学校

(1) 事前打ち合わせによる学校別背景とその取り組み



光明台南小は、今年度の環境教育モデル校に指定されている学校です。理科の授業で、ものの燃え方（燃焼）について学習した時には、酸素・二酸化炭素を学習した後、地球温暖化に与える影響を学んでいました。また、酸性・アルカリ性について学習した時には、酸性雨を取り上げ、石灰が中和に役立つなど、総合学習の時間だけでなく、他の科目に発展させるなど、機会あるごとに環境をテーマに取り上げて取り組んでいました。

(2) 6つのテーマに分かれたパネルディスカッション



地球温暖化・温暖化が与える影響・3R・リサイクルなど6つのテーマに分かれ、調べ学習をし、その後プレゼンをしました。出前授業当日に環境部会があり、教育長、先生方が参観されました。どのグループもグループワークがとても上手で、プレゼンの時も、協力して発表している場面が多く見られました。子ども同士のコミュニケーションが自然に出来ていました。

(3) 3つの実験-減容化・分離・発泡



↓ あれー固まってきた



↓ 発泡する様子にびっくり



(4) 子供たちの様子

先生は、子供たちが難しいテーマにチャレンジしたこと、グループで役割を分担して資料をまとめたこと、全グループが発表したことに興味していらっしゃいました。「子供たちの普段の様子とは違う一面がみられた。」とおっしゃっていました。大人からみて「難しいかな？」と思うことに、子どもたちは俄然やる気を起こします。子どもたちの未知なことへの感心は、私たちが予想だにしない力を発揮してくれます。今でも子どもたちの顔が思い出されます。